



いわき市立久之浜第二小学校 学校だより

「広い世界が開けてる」

平成29年1月20日(金)発行 第22号

文責 山田 弘

いわき市大久町大久字矢ノ目沢12

TEL 0246-82-3041 FAX 0246-82-3190

ホームページ http://www.iwaki.gr.fks.ed.jp/?page_id=86

学校目標
考える子
なかよい子
がんばる子

【今年度の重点目標】
相手の考えをよく聞き
自分の意見をしっかり話す

- ◎いわき市小中学生版画展がいわき市立美術館で開催中です
- ◎いわき市造形展覧会が明日と明後日、文化センターで開催されます
- ◎1月24日(火) 国語と算数の学力テストを実施します



除去土壌搬出の工事が本格的に始まりました

校庭に埋設してあった除染で出た土壌を中間貯蔵施設の借置場に運び出す工事が本格的に始まりました。校庭にはフェンスが立てられ、5年前に埋設した土壌を掘り起こし、大型土のうに入れて運び出します。土のうの数は約300個になるようです。除染で出た土壌は、遮水シートで覆われていて原発事故の除染以来初めて地表に顔を出しました。リアルタイムで線量を計測できるガンマカメラを使い、線量を測定しながら安全に工事を進めます。

天候に恵まれて順調に工事が進んでほしいです。



「心の劇場」でミュージカルを鑑賞しました

1月16日(月曜)に、いわき芸術文化交流館アリオスで「こころの劇場」を鑑賞しました。

「こころの劇場」は、劇団四季と一般財団法人舞台芸術センターが日本全国の子どもたちに演劇の感動を届けるプロジェクトです。多くの企業や行政の方々

のご支援、ご協力を得て、今回の舞台を鑑賞することができました。いわき市内の6年生が対象の行事ですが、本校は少人数のため全校生で鑑賞することができました。とてもありがたいことです。鑑賞体験の機会を与您えいただきありがとうございます。紙面を借りて御礼申し上げます。

今回は、劇団四季の皆さんのミュージカルでアメリカ合衆国の作家で「トム・ソーヤの冒険」の著者として知られるマーク・トゥェイン原作の名作「王子とこじき」を鑑賞しました。王子とこじきは身なりは違いますが、真実を言う勇氣は同じ。大切なのは、本当のことを言う勇氣。「どんなときでも本当のことを、姿かたちでなく、だまされなくて、真実をはっきり言おう」ということを演劇をとおして教えてくれました。劇団四季のプロの劇団員の歌や台詞の声や踊りや身のこなしの表現力にも感動の連続でした。舞台装置や照明、音響、音楽などもふだんは味わうことができない素晴らしいもので、貴重な体験ができたようです。



食に関する授業を行いました

1月17日(火曜)に食に関する授業を行いました。今回は四倉学校給食共同調理場より岡田先生と古川先生を講師としてお招きして、3・4年生と5・6年生のクラスで実施しました。

3・4年生では「自分の食べ方のめあてを決めよう」ということをみんなで考えたり班で考えたりして、きれいな食べ物や苦手な食べ物でも食べられるようにする工夫を出して発表していました。5・6年生では「元気の輪を回すための食事のリズムを知ろう」というテーマで、意見を出したり班で考えてまとめたりして発表しました。

いずれの授業でも食事は日常の生活に大きく関わっていて、大切なことであることを再認識できました。ご家庭でも朝食、夕食を改めて見直して、大切な食事を親子共々実践してほしいと思います。

